

北九州市環境ミュージアム条例施行規則

(平成14年3月28日規則第33号)

改正 平成17年10月6日規則第88号

平成30年7月25日規則第45号

(趣旨)

第1条この規則は、北九州市環境ミュージアム条例（平成14年北九州市条例第24号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(供用時間)

第2条北九州市環境ミュージアム（展示室を除く。）の供用時間は、次の各号に掲げる日に応じ、当該各号に定める時間とする。

(1) 日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日午前9時から17時まで

(2) 前号に掲げる日以外の日午前9時から19時まで

2北九州市環境ミュージアム（以下「ミュージアム」という。）の展示室の供用時間は、午前9時から17時までとする。

3前2項の規定にかかわらず、市長が特に必要があると認めるときは、供用時間を変更することができる。

(休館日)

第3条ミュージアムの休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を指定することができる。

(1) 月曜日

(2) 1月1日

(利用申請の受付)

第4条例第3条第1項の許可の申請は、利用しようとする日の3月前から受け付けるものとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(展示室の無料観覧)

第5条例別表の施設の展示室の項に規定する規則で定める日は、6月の第1土曜日及びその翌日とする。

(設備の利用料金)

第6条例別表の設備の項の規則で定める額は、別表のとおりとする。

(利用料金の額の承認の告示)

第7条市長は、条例第5条第3項の承認を行ったときは、速やかにその旨及びその内容を告示するものとする。

(利用権の譲渡等の禁止)

第8条利用者（条例第3条第1項の許可を受けた者をいう。以下同じ。）は、ミュージアムを利用する

権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(設備の変更禁止)

第9条利用者は、ミュージアムに特別の設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、あらかじめ市長の承認を受けたときは、この限りでない。

(原状回復の義務)

第10条利用者は、ミュージアムの利用を終了したときは、直ちに、利用した部分を原状に回復しなければならない。条例第4条の規定により利用の許可を取り消され、又は利用の停止を命じられたときも、同様とする。

(損害賠償の義務)

第11条ミュージアムに損害を与えた者は、その損害を賠償しなければならない。

(指定管理者の指定の申請に係る事項の公表)

第12条市長は、ミュージアムについて指定管理者を指定しようとするときは、申請の受付場所及び受付期間その他必要な事項をあらかじめ公表しなければならない。

(指定管理者の指定の申請の添付書類)

第13条例第9条第1項の規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款、寄附行為又はこれらに準ずるものの謄本
- (2) 申請の日の属する事業年度の直前の事業年度における収支決算書
- (3) 現に行っている事業の内容及び実績を記載した書類
- (4) 事業計画書に係る収支見積書
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

(指定管理者の指定の告示)

第14条市長は、ミュージアムについて指定管理者を指定したときは、その旨を告示するものとする。

(指定管理者の事業報告)

第15条指定管理者は、毎年度終了後、その管理するミュージアムの管理の業務に関し事業報告書を作成し、5月31日までに市長に提出しなければならない。

(委任)

第16条この規則の施行に関し必要な事項は、環境局長が定める。

付則

(施行期日)

1 この規則は、平成14年4月6日から施行する。

(展示室の無料観覧の特例)

2第5条の規定の適用については、平成14年においては同条中「6月の第1土曜日及びその翌日」とあるのは、「4月6日、同月7日、6月の第1土曜日及びその翌日」とする。

付則(平成17年10月6日規則第88号)

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第2条第1項第2号、第4条(見出しを含む。)、第6条

(見出しを含む。)、第7条、第8条(見出しを含む。)、第9条及び第10条の改正規定並びに別表の改正規定は、平成18年4月1日から施行する。

付則(平成20年10月27日規則第64号)

この規則は、平成20年12月1日から施行する。

付則(平成30年7月25日規則第45号)抄

(施行期日)

1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。

別表(第6条関係)

(平17規則88・平30規則45・一部改正)

設備		金額
映像設備	高輝度液晶プロジェクター	1台につき1時間又はその端数ごとに18,750円
	携帯用液晶プロジェクター	1台につき1時間又はその端数ごとに2,250円
	スクリーン(大)	1枚につき1時間又はその端数ごとに600円
	スクリーン(小)	1枚につき1時間又はその端数ごとに300円
	資料提示卓	1台につき1時間又はその端数ごとに1,120円
	ビデオカセットレコーダー	1台につき1時間又はその端数ごとに750円
	DVDプレーヤー	1台につき1時間又はその端数ごとに750円
音響設備	マイクロホン	1台につき1時間又はその端数ごとに190円
	マイクロホンスタンド(床置型)	1台につき1時間又はその端数ごとに70円
	マイクロホンスタンド(卓上型)	1台につき1時間又はその端数ごとに40円
	ワイヤレスマイク	1台につき1時間又はその端数ごとに750円
	拡声装置	1台につき1時間又はその端数ごとに750円